

## 富山大学 国際機構「日本語プログラム」中級クラス

授業科目名	文法・読解 B2b
担当教員	要門 美規 (YOMON, Miki)
開講学期曜限	後期 (秋期)・水曜日 1、2 時限
対象	〔総合日本語コース〕 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書 (成績記載) を発行します。
授業のねらい	さまざまなトピック内容の読み物を日本語学習の教材とし、大学での学習や研究に必要な日本語の言語能力の基礎力の獲得、さらに、トピックの内容などについて考え、表現する力の養成も目指します。
達成目標	1. 論旨の明快な文章の構成、あるいは一般的な話題に関する読み物の流れを把握し、内容を理解できるようになる。 2. 1に必要な文法力、語彙力を獲得する。 3. 情報取り、大意取りなどの読解のストラテジーを身につける。 4. 指定された構成に従って、意見文や説明文が書けるようになる。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1週目 ガイダンス、ユニット1 2週目 ユニット1 3週目 ユニット2 4週目 ユニット2 5週目 ユニット4 6週目 ユニット4 7週目 復習、中間テスト 8週目 ユニット5 9週目 ユニット5 10週目 ユニット8 11週目 ユニット8 12週目 ユニット9 13週目 ユニット9 14週目 復習 15週目 期末テスト、フィードバック
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修： 語彙の意味を調べる。テキストの「文法・語彙練習」を行う。 事後学修： 読んだ話題に関する意見文等を書く。
キーワード	中級レベル さまざまなトピック 文法・読解を中心とした総合的な日本語能力
受講上の注意	単語の意味を調べておくなど、できるだけ予習してきてください。 自律学習を支援するために、課題を定期的に出します。
教科書・参考書等	『生きた素材で学ぶ 新・中級から上級への日本語』(ジャパントイムズ) ISBN : 9784789014625
成績評価の方法	授業への参加度:20%、課題:30%、小テスト:10%、定期試験:40% (欠席が多い場合は評価対象外とします。) *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	